2019年度第3回企画展「昭和初期の二子・溝口 ―岡本かの子・濱田庄司とふるさと高津」報告

▲ 今年度企画展の展示

１１月１日より１２月２６日まで、２０１９年度第３回企画展を開催いたしました。２０１９年は岡本かの子生誕１３０年、濱田庄司生誕１２５年の節目の年です。

高津地域にて幼少期を過ごした岡本かの子と濱田庄司の二人が高津とどのような関りを持っていたのかを紹介する第Ⅰ章。同時代で活躍した、二人の昭和初期における活動の状況を紹介する第Ⅱ章。一方で昭和初期の高津はどのような状況にあったのか、歴史的な観点から紹介する第Ⅲ章の全３章の構成としました。

今回の企画では、高津区文化協会の鈴木穆会長と田村富彦事務局長に企画についてご助言をいただき、また、鈴木穆氏所蔵の多数の貴重な資料を展示させていただきました。

また、１１月３０日には今回の展示準備についてご助言をいただいた川崎市市民ミュージアム学芸部門長の佐藤美子氏を講師としてお招きし、企画展記念講演会「岡本かの子・濱田庄司と高津」を開催しました。岡本かの子と濱田庄司、またその周辺の人々と、高津地域の関係についてお話しいただき、企画展の内容をより深く理解することができる講演会でした。

子ども大山街道探検クラブで、川崎信用金庫高津支店を訪問！

ふるさと館で毎月活動している子ども探検クラブの１１月の活動は、高津青年会議親睦会の皆様のご協力により、ふるさと館から徒歩２分、川崎信用金庫高津支店を見学しました。普段は、入ることのできない銀行の内側を、職員の皆さんにわかりやすく教えていただきました。大金庫の様子を見学したり、１億円の模擬紙幣を持ち上げて、重さを体験したり、子ども探検クラブ員にとって、とても貴重な体験となりました。

川崎市大山街道ふるさと館 ＜利用案内＞

電話：044（813）4705　　FAX：044（712）0034

〒213-0001　川崎市高津区溝口 3-13-3

開館時間　・9:30～21:30（展示室 10:00～17:00）

休　館　日　・年末年始(12 月 28 日～1 月 4 日)

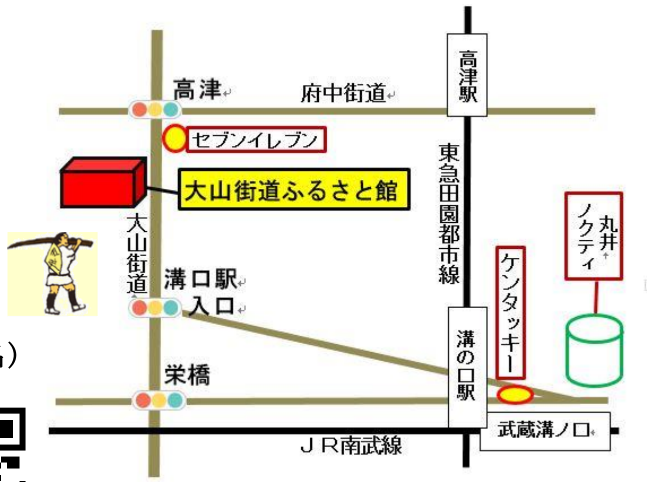
施設点検日　・毎月の最終金曜日　(17 時閉館)

※駐車は、貸館の利用団体用として、各団体１台とさせていただいております。

※ふるさと館では、イベントホール（定員６４名)、第１会議室(１２名)、第２会議室(３０名)、和室(１０名)が利用できます。「ふれあいネット」からお申込みください。団体登録・個人登録ともに申し込みができます。

URL　http://furusatokan.web5.jp/

ーふるさと館案内図ー



JR 南武線　武蔵　溝ノ口駅　下車　徒歩７分
東急田園都市線　高　津　駅　下車　徒歩５分

【編集・発行】川崎市大山街道ふるさと館

大山街道 ふるさと館だより

No. 62

2020. 1. 8

〒213-0001　川崎市高津区溝口 3-13-3　Tel：044-813-4705　Fax：044-712-0034　http://furusatokan.web5.jp/

謹賀新年　本年も皆様に親しまれるふるさと館となるよう、職員一同努めてまいります。本年もよろしくお願い申し上げます。

＜冬のふるさと館まつり＞開催！
２０２０年２月２３日(日)　１０時～１７時

ー大山街道ふるさと館で熱く盛り上がろうー　[入館無料]

ダンス・落語・こども縁日・ふるさと館スタンプラリー
地域が創出するカルチャー展・高津のまちアーカイブ展　スイーツも登場

▲ 今回出演される ダンススペースDD

▲ 今回出演される 東海道落語会

昨年度まで、大山街道フェスタで盛り上がった２月の第４日曜日。

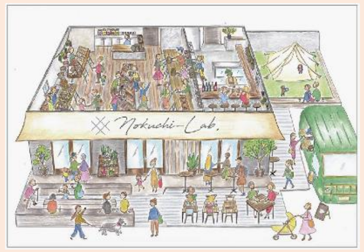
今年の冬のふるさと館まつりは、装いも新たに、大山街道アクションフォーラムのご協力により、ダンスや食の楽しみも加えて、開催いたします。ふるさと館で活動する文化団体の皆様による＜カルチャー展＞も注目です。ふるさと館で冬の一日をお楽しみください。

◆２階イベントホール
午前１０時～１２時　**ストリートダンスやフラダンス**など
午後１３時３０分　**落語**(東海道落語会・やかん寄席)
※１３時開場、先着１００名様　※落語の後も、ダンスを予定。

◆３階　**こども縁日**(１回１００円)：二子新地の駄菓子の**木村屋**さんが出店(射的、スーパーボールすくい、コイン落とし)

◆**親子向けワークショップや むかしあそび、ふるさと館スタンプラリー**もお楽しみください。

◆ピロティ・中庭では、ダンスや食*のお楽しみも。
*11 月溝口にオープンした**ノクチラボ**に出店されている皆様が、インドカレーやキューバサンド、焼き菓子、ハンドドリップコーヒーなどを販売する予定です。



▲ ノクチラボ

◆＜**地域が創出するカルチャー展**＞は１０時から１７時まで展示室にて、＜**高津のまちアーカイブ展**＞はスロープにて、いずれも２月２２日(土)～２７日(木)まで開催・展示します。　**※当日は駐輪・駐車のスペースはありません。**

２０２０年２月２２日(土)　第３回ふるさと探究講座 「横浜の大山街道」　参加者募集

第３回ふるさと探究講座は「横浜の大山街道」と題し、江戸から明治にかけての横浜の大山街道や荏田宿、長津田宿について講演をいただきます。講師は、郷土史家の相澤雅雄氏です。当時の歴史、暮らしや、地域に関わる著名人、俳句などの文化についてもお話しいただきます。

日　　時：２０２０年２月２２日(土)　１０：００～１２：００開催
会　　場：大山街道ふるさと館　２階イベントホール
参 加 費：５００円
申込方法：電話:０４４-８１３-４７０５　または　FAX:０４４-７１２-００３４、窓口にて
申込開始：２０２０年１月２２日(水)　９：３０から

２月２９日(土)まちのマイスター体験講座
「世界の珈琲のみくらべ　３」参加者募集

昨年度は、エチオピア、タンザニア、ウガンダというアフリカの珈琲を飲み比べましたが、今年は、違うエリアの珈琲をお楽しみいただきます。また、煎り方で味が変わることを体験していただきます。講師は、高津駅近くのコーヒー専門店「珈琲丸」店主、丸山康太氏です。コーヒーについて様々な楽しいお話もうかがいます。

日時：２０２０年２月２９日(土)　午前１０時～１２時
会場：大山街道ふるさと館　３階　第１・第２会議室
講師：珈琲丸店主　丸山康太氏　　定員：２０人　参加費：１，２００円
受付開始：２０２０年１月２９日(水)　９時３０分から電話・FAX・窓口で

▲ 前回の講座

第２回ふるさと探究講座「東京の大山街道」報告

１０月２６日に開催いたしました第２回ふるさと探究講座は「東京の大山街道」と題し、世田谷区立郷土資料館の角和裕子学芸員を講師としてお招きし、三軒茶屋から世田谷地域にかけての大山街道周辺の歴史についてお話しいただきました。現在の世田谷周辺の寺社や地名は、江戸時代当時の紀行文にも多くの記述があり、観光のために多くの人々が訪れていたということです。今回の内容をもとに、当時と変わった場所、変わっていない場所を確かめながら、世田谷の各地を実際に訪ね歩いてみたくなるような講演でした。

ぶらり散歩「二子の散策と老舗料亭やよいでお茶を飲みませんか」報告

１１月４日、「ぶらり散歩」を開催しました。一行２４人は二子新地駅に集合し、まず二子橋へ向けて出発しました。

大正から昭和にかけての二子・溝口地域の発展の歴史を主要なテーマとして、二子橋・多摩川河畔・二子神社・旧二子三業地と当館職員の解説を挟みつつ移動しました。目的地の老舗料亭「やよい」に到着すると、２班に分かれ交代で抹茶や和菓子を味わったり、歴史を感じられる料亭の建物内部を見学したりしました。料亭の見学では女将による解説があり、昭和初期の二子三業地の賑わいなど、貴重なお話を聞くことができました。

▲ 岡本かの子文学碑
（二子神社）

▲ 料亭やよい

11月9日「ふるさとまち歩き講座　久本・新作を歩く」同行記

とてもよい天気に恵まれて、気持ち良くまち歩きが出来ました。

佐藤忠講師とスタッフも含め、総勢２６名で久本、新作を歩きました。片町庚申塔からスタートして、旧岡家の薬医門・北向き地蔵・久本横穴墓群跡・久本神社などを、時にはユーモアを交えた分かりやすい講師の説明を聞きながら、久本地区を回りました。特に龍台寺のご住職様より般若心経の唱和の後、寺の縁起についての説明をしていただきました。新作では、延命地蔵菩薩・医王山薬師院・新作八幡宮などを回りましたが、薬師院では、めったに見ることのできない本尊を拝むことが出来、とても有意義でした。新作八幡宮に着いた時には、美味しいお茶を出していただき、その後標高約４５ｍの丘の上からの素晴らしい眺望を楽しみました。そして、定刻に市民プラザで解散しました。

▲ 龍台寺

▲ 新作八幡宮からの眺め

秋季街道学習講座　10月19日・11月2日・11月16日
すずかけ台～鶴間～かしわ台～海老名　報告

▲ 道祖神

▲ 圓成寺

秋季街道学習講座の１回目は、すずかけ台駅を２０名でスタート。南つくし野こうま公園から地蔵堂道祖神へ。道祖神が、村を疫病などから守るためにつくられたという説明などを受け、町田街道旧道の一里塚に寄り道しました。なかなか立派な塚で、大塚と呼ばれているそうです。町田市指定文化財になっている聖徳太子立像のある圓成寺を経て、旧小倉家の家を復元した下鶴間ふるさと館でゆっくりと昔の生活にふれ、鶴間で解散となりました。

▲ 泉の森での講演

２回目は、２２名で歩きました。大山がだいぶ大きく見えてきましたが、今回のコースには特に史跡がありません。そこで、大和市泉の森で、對馬講師による青空教室を開催しました。大山街道全般について、１時間余りの熱のこもった講義でした。時々ビルの谷間から見える大山が大きくなっていくのを感じながら、かしわ台まで歩きました。

３回目は、素晴らしい秋晴れで、かしわ台駅を２１名でスタート。今回の見所は、渡辺崋山の游相日記に詳しく書かれているお銀様のお墓と相模国分寺跡でした。特に相模国分寺跡にある史料を集めた海老名市温故館では、職員の方から国分寺の丁寧な説明を受け、参加者の皆さんは、熱心に耳を傾けていました。海老名駅そばの１０分の１のスケールに復元された国分寺七重の塔の前で、みんな揃って記念撮影し、来年の再会を祈念して解散となりました。

「２０１９年 秋のふるさと館まつり」　報告

１１月２４日、大山街道ふるさと館サポーターズクラブの皆様のご協力のもと、「秋のふるさと館まつり」を開催しました。午前の部、１階外のピロティ―では「高津さんの市」による野菜・コーヒー・焼き菓子の販売が行われました。２階イベントホールでの「むかしあそび」体験では宮田守氏のご指導でベーゴマ、皿回し、けん玉、こま回しといった昔ながらの遊びを大人も子供も一緒になって楽しみました。３階で行った「納太刀体験」では「高津シルバーガイドの会」会長の佐藤忠氏をお招きし、重量２０kg にもなる大きな納太刀を担いで歩く、「大山詣り」の体験を指導していただきました。そして館内では、大山街道に関するクイズに答えながら進む「大山街道スタンプラリー」を開催しました。それぞれの会場では、参加賞として駄菓子をプレゼントしました。午後の部では２階イベントホールにて、「落語会」を開催しました。多くのご来場者がある中、真打・林家錦平師匠から、落語「大山詣り」を披露していただくなどお楽しみいただきました。

▲ 納太刀体験

▲ 珈琲・焼き菓子販売

▲ 野菜の直売

▲ むかしあそび

▲ 落語会